



Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

立: 1980年(昭和55年)1月10日
創会 長: 松波 恒彦
幹事: 平野 好道
クラブ委員長: 大嶽 達郎
例会日: 毎週木曜日 PM12:30~
会場: ヒルトン名古屋

事務局: 460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL: http://www.mizuho-rc.jp/

奉仕を通じて
平和を
田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

第1599回例会

2013年5月23日(木) 晴 第43回

~出席奨励月間~
クラブテーマ:「熱田の杜・友愛・気品」

司会: 湯澤信雄会場副委員長
斉唱: 「我等の生業」

会長挨拶

松波恒彦会長



本日の卓話は直前会長の高須さんから頂きます。宜しく願います。まず、良いご報告を致します。三浦雄一郎さんが80歳でエベレストの登頂に成功しました。素晴らしい事だと思います。足首に2kgずつの重りをつけ、20kgのリュックを背負い、毎日訓練をしていたそうです。先週、広島市の平和フォーラムに参加して参りました。近藤さん、高須さんはフォーラムにずっとご出席頂き、ご苦労様です。西本副会長、落合さん、馬場さん、亀井さんはご夫婦でご参加頂き、有難うございます。私、平野幹事、堀さん、野崎さん、鈴木淑久さん、川本さんはゴルフに行きました。以上、1週間のRCのご報告です。

先日、私が犬に手を噛まれ、狂犬病のお話をしました。本日は少し足らなかった部分をお話したいと思います。先日、狂犬病は死亡率が100%近く、日本以外の全世界で毎日何十人と亡くなっているという話をさせて頂きました。しかし、2004年に初めて、アメリカのウィスコンシン州に住む15歳の少女ジーナは狂犬病から生還しました。彼女は教会に行き、そこでコウモリを捕まえようとし噛まれ、1ヶ月程経ち突然発熱しました。コウモリに噛まれた際、過酸化水素水(オキシドール)で消毒をして放置し、1ヶ月後に突然39度以上の発熱、腕の痙攣、眼振という症状が出て病院に行きましたが、病名がわかりませんでした。ところが、ウィスコンシン州の小児病棟のウィルビー博士という先生に見て頂き、そこで調べると狂犬病に感染していることが分かりました。狂犬病というのは、脳の痙攣が長時間続いて脳が破壊され、亡くなります。このウィルビー博士は実験的な治療の提案をしました。両親にその治療内容を話し、その治療方法以外に方法はないので進めさせてほしいということで、両親の承諾を得ました。脳の痙攣が長時間続くと脳が破壊されますが、脳細胞自体はウイルスには破壊されないのです。ですから、その少女を昏睡状態にして脳の運動を止め、塩酸ケタミンやミダゾラム等の麻酔薬を長時間使うわけです。そして抗ウイルス薬のリバビリンとアマンタジン的大量投与したということです。そして1週間昏睡にした後、免疫系の活性化を示し生還しました。その少女は1ヶ月後には歩けるようになり、3ヶ月後には車も運転できるようになりました。狂犬病になる前もその後も、聡明で勤勉な彼女は大学で生物学を専攻し、2011年にウィスコンシン州のレイクランド大学を卒業しました。今は生物学と獣医師を目指して勉強中だそうです。その後、狂犬病の病状から6名の方が生還しています。この治療方法はミルオーキー・プロトコルと呼ばれるようになりました。そしてその方法で25名に行い2名が生還し、その後少し変えた治療方法で10名治療を行い、2名生還、そして、2011年にはコウモリに噛まれた6歳の少女も生還しました。つまり、全世界で生存、生還して、今も生活できている方が6名いらっしゃるということです。これになぜ私が関心を持ったかというと、NHKの「ER」というドラマでその治療法を行っていたのです。そして、最近2011年に起こった事は、肺、肝臓、腎臓の臓器移植で

す。肺を移植した方は手術中に亡くなり、あと3人は無事手術成功しました。しかし、1ヶ月程、熱が出て、狂犬病に感染していた事が分かりました。そして、3名の方々も亡くなりました。狂犬病という病気は怖いので、外国へ行かれる方は絶対に動物に触らないようにして下さい。以上で会長挨拶とします。有難うございます。

ニコボックス

松井文一郎ニコボックス委員

- ・5月は結婚記念日です。 **田中 隆義さん**
- ・5月27日は妻の誕生日です。広島のゴルフでは堀さん、鈴木さん、川本さんに大変お世話になりました。6月2日はミサ曲口短調を歌います。 **平野 好道さん**
- ・昨日のゴルフ会で優勝させて頂きました。また、堀さん、ホールインワンおめでとうございます。いろいろ楽しみです。 **大嶽 達郎さん**
- ・昨日、ロータリーゴルフコンペで24年ぶりにホールインワンしてしまいました。野崎さん、山本さん、梅田さん、ご迷惑かけました。 **堀 慎治さん**
- ・堀さん、おめでとうございます。皆様、広島お疲れ様でした。 **鈴木 淑久さん**
- ・堀さん、ホールインワンおめでとう!! **湯澤 信雄さん**
- ・広島平和フォーラムに参加頂き、ありがとうございます。お好み焼き、とても美味しかったです。 **松波 恒彦さん**
- ・農繁期で、このところ農作業に追われています。農業はなかなか難しいです。 **吉木 洋二さん**
- ・梅村さんのすがすがしい顔を拝見して! **渡辺喜代彦さん**
- ・暑くなりました。クールビズのスタートです **関谷 俊征さん**
- ・堀さん、昨日のホールインワンおめでとう。同伴競技者として最高の光栄でした。盛大な祝賀会を今から楽しみに待っております。 **野崎 洋二さん**

出席報告

松井文一郎出席委員

会員63名 出席45名 (出席計算人数48名)

出席率 80.4%

5月16日は補填により 92.5%

幹事報告

平野好道幹事

- ・本日13:40よりヒルトン名古屋9階「つるの間」にて長期ビジョン委員会を行います。
- ・5月30日(木)13:40よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて次年度予定者会議を行います。

委員会・同好会報告

ゴルフ部会 5月度例会(第341回)

開催日:5月22日(水)

7番ホールにて堀慎治さんがホールインワンを達成致しました。おめでとうございます。

コース名:スリーレイクスカントリークラブ

氏名	グロス	HDCCP	ネット
優勝 大嶽達郎さん	92	14	78
2位 梅田朋嗣さん	89	10	79
3位 堀 慎治さん	80	0	80

次回、第342回6月度ゴルフ例会は、6月14日(金)三好カントリー倶楽部東コースにて行います。

地区運営～組織・活動・資金～

RCは会社に例えると、社員121万人の大企業です。アメリカのイリノイ州エバンストンにある本部を仮に本社と例えると、世界中に支社があることとなります。日本支社には下に34の地区があり、我々も2760地区という名称のその中の一つです。世界に538の地区があり、121万人の代表として538人のガバナーが毎年選ばれます。そのガバナーはこのRCの本部、本社の役員にあたります。その役割を次年度近藤さんが担うこととなります。本日は2760地区でどのような組織を作るか、どのような活動をするか、そしてどの位お金が必要かという話をしたいと思えます。



まず組織ですが、近藤さんが担当されるのは愛知県2760地区です。日本国内には34人の同期ガバナーがおられますが、その中の一人となられます。ちなみに日本にはクラブ数は3,000以上、その内の82クラブがこの愛知県のクラブで、近藤さんはこの82クラブを担当されます。そのガバナーを支える「ガバナー事務所」という組織をまず我々のクラブで作ります。メンバーは24名で、その他に1名が事務員として専属で我々の補助をして下さいます。また、他に地区の組織というものも必要です。地区には33の委員会があり、300人を超える委員がおります。役割の代表的なもの一つは、会長エレクトの研修セミナー(PETS)の準備のための会合、そしてPETSの会長のトレーニングセミナーです。それから、ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)という全国からエレクトが集まるセミナーもあり、エレクトの年の1月には国際協議会にも出席をされます。これは毎年1月にアメリカのカリフォルニアのサンディエゴで開催され、ここでその年度のRI会長の方針や考えをしっかりとトレーニングされるのです。サンディエゴに集められた538人のガバナーは一週間にわたってトレーニングをし、この地区にその考え方やガバナーの独自の考えを入れてこの地区の運営を賄って行くこととなります。その国際協議会から帰ってこられると、この地区の8人のガバナー補佐を集めて研修を4～5回行います。研修を通じてガバナー補佐にはRIの考え方、RI会長の考え方、地区ガバナーの考え方を理解して頂き、この地区の運営をカバラーしてもらうこととなります。ガバナー補佐はガバナーが訪問される2週間程度前に自分の担当する分区のクラブを訪問し、訪問した結果報告をガバナーに出し、そこにうちのスタッフや副幹事にも参加してもらうこととなります。それから、先程申し上げた33の委員会にも各ガバナーが呼ばれることとなります。どの人にどのような役割を担ってもらうか、一応仕分けさせて頂きました。負荷の高い所を担当された方には周りから支援をお願い致します。ガバナー事務所の24人のスタッフはエレクト年度に地区便覧を作ります。この中には「RIの会長はどなたでどのような考えを持っているか」「この地区のガバナーはどなたでどのような考えを持っているか」「組織について」「地区内の行事について」「お金について」「県内のクラブ」がそれぞれ書いてあります。また直接ガバナーに関係する行事としての地区大会の方針も決めなくてはなりません。我々の年の地区大会は半田RCに担当して頂きます。半田RCの思いと我々地区のスタッフやガバナーの思いと、うまくコンセンサスがとれるようこれから話し合い、意見の擦り合わせをしていくこととなります。

最後に一番大事なお金についての話をします。結論だけ申し上げますと、ノミニー年度、つまり今からガバナー年度が終わるのが2015年6月、そして後始末を含め7～8月までかかるとしてその2年半にかかる総経費が3,899万円です。地区から支給されるお金が2,200万円です。その差額が足りません。この3,899万円の内の主なものは事務所(豊島ビル)の賃借料と人件費です。賃借料と人件費を合わせると2,600万円程になり、その時点で支給されるお金は足りないのです。ガバナーが立て替えたり、クラブで協力したり、という方法をずっと続けて行くと、小規模のクラブからはガバナーを出すことができませんのでできるだけ修正していきたいと考えています。

先日、森さんと予算編成の仕方についても少し工夫をしたいという話を致しました。しかし、不足分1,200万円をとりあえず用意しなくてはなりません。そこでこの内の半分の600万円を会員の皆様に協力して頂きたいと思えます。具体的には半期2万円×2年半で、お一人10万円ずつを負担して頂きたいという案を理事会に提示し承認して頂きました。本日はそれを報告する為にクラブフォーラムを開催させて頂きます。

臨時クラブフォーラム

進行:平野好道幹事

会長挨拶:松波恒彦会長

卓話の続きになりますが、フォーラムを開催致します。ガバナー事務所のお金の流れに関して議題を出して頂きます。宜しくお願い致します。

ガバナー活動資金について

<幹事>先程、高須さんからご説明ありました通り、ガバナー資金の不足分の一部をニコボックスから、一部を会員の皆様から会費の上乗せという形で補いたいという事で4月4日の理事会で承認頂きました。しかし会員の皆様に直接関係する事ですので、直にご説明しご理解頂きたく、今回のクラブフォーラムを開催致しました。具体的な金額としては、2013年度から2015年度上期まで半期一人2万円、合計10万円ということで理事会の方で承認頂いております。

<会員>今のお話で600万円とのことですが、600万円を60名で割ると一人10万円です。地区の行事のコストは2760地区の会員が賄うというのが理想です。地区内のロータリアンが約4,800名居ますから、一人当たり1,250円負担してもらえば賄うことが可能です。2年先の会費まで決めるのではなく、1年で区切り様子を見て年度毎に会費を見直したら良いのではないのでしょうか。

<高須さん>必要なお金と地区から支給されるお金を比較してみると大幅に足りません。しかし内訳をチェックしていくと圧縮できる所が多々あるので、それをガバナー事務所運営費にまわす事は可能です。ガバナー事務所への支援金も以前はエレクト年度400万円、ガバナー年度1,600万円合計2,000万円でしたが、200万円増えて2,200万円となりました。その予算は私どもで組みますので、その金額をさらに増やそうと思っています。また、運営の中で浮いたものが戻る事もあります。その際、その戻って来たお金をどこへ返すかが問題となります。今回の場合、全体で1,200万円足りませんのでニコボックスから600万円、皆さんから600万円補って頂くとする、余った時にどちらへ返せばいいのかという話です。会員から集めるのをやるというのも一つです。2年間で10万円というのを別の形にするという手もありますが、そうするとまた理事会に再提案しなくてはなりません。また、ニコボックスから全部決出してもらおうのではなく、借り入れというシステムを導入し、やりくりで浮いたお金は全てニコボックスへ返すという方法もあります。うまく行くとかなりの金額が返るかと思います。

<会員>この年度で一番のポイントは地区協議会、地区大会を開催すると余剰金が出るという点です。出た余剰金を地区へ戻してもらえば負担は減ります。その仕組みを変えられるかどうかが一番のポイントだと思います。

<高須さん>森さんとの話し合いで、地区大会に2,400万円出しているところを2,000万円以下にしてはどうかという案があります。そうすると500～600万円浮きます。このような事がクラブによる負担金を減らす方向に行くと思います。皆さんに認めて頂けるかはわかりませんが、できるだけクラブの実質負担を減らす努力はしたいと思えます。

<幹事>2015年度上期まで半期2万円ずつという話を理事会で承認頂きましたが、高須さんのご努力でそれが減れば、年度ごとに予算を組む際に会費を減らす事ができます。従って、現在はその程度必要であるという事でご理解頂きたく思えます。ご理解頂ければ拍手をお願いします。(拍手)拍手多数により承認されました。有難うございました。

<近藤さん>只今、クラブフォーラムにおきまして、地区運営費の負担を皆様方をお願いするという事で結論を出して頂きました。それに甘えず、また名古屋瑞穂RCの恥にならないように私含めスタッフ一同頑張っていく所存でございますので、これからもご支援・ご鞭撻の程を宜しく申し上げます。本日は有難うございました。

例会のご案内

■今週の卓話 5月30日(木)

卓話講師: 第17回ザ・チャレンジドゴルフ
トーナメント厚生労働大臣杯
全国身体障害者ゴルフ大会
チャンピオン
小野功次郎さん

テ - マ: ザ・挑戦(軟骨肉腫と障害者ゴルフ)

■次週の卓話 6月 6日(木)

卓話講師: 増田盛英さん(地区ポリオプラス委員長)
鏡味純弥さん
(地区ローターアクト代表)
中田真理子さん
(名古屋名城RAC会長)

テ - マ: インドNIDに参加して

■次々週卓話 6月13日(木)

会員卓話: 高須洋志さん
テ - マ: 森の防波堤プロジェクト